

計画の名称	水害に強いまちづくり～逃げ遅れゼロを目指して～										
計画の期間	平成29年度(1年間)	交付対象	茨城県(境町)								
計画の目標	境町は利根川に隣接し、町全域が平坦であることから、利根川の洪水浸水想定(利根川上流河川事務所)では町のほぼ全域が浸水区域となっている。特に、人口が集中する中心市街地は周辺と比較して低い地形である。平成27年9月の関東・東北豪雨では、庁内を流れる河川の氾濫や内水による道路冠水などが発生し避難路が寸断され、中心市街地外への避難が困難であったことから、中心市街地において、高齢者などの避難困難者や逃げ遅れた住民の命を守る指定緊急避難場所及び防災備蓄倉庫を整備するものである。										
計画の成果目標(定量的指標)	人口が集中している中心市街地(関東東北豪雨の被害集中地区)の避難困難者等約200名を収容可能な境地区指定緊急避難場所を整備する。また、併せて避難者用の食料や飲料水、災害用資機材を備蓄する倉庫を設置し、大規模水害時に備える。										
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値		備考	
								当初現況値 (H29当初)	中間目標値		最終目標値 (H30末)
	避難が可能となる施設の収容人数							0人		203人	
全体事業	合計 (A+B+C)	102.0百万円	A	102百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0%	

事後評価

○事後評価の実施体制, 実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
境町総務部防災安全課において実施	平成30年度
	公表の方法
	境町ホームページに掲載

1.交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
									H29	H30	H31	H32	H33		
A-1	都市防災	一般	境町	直接	境町	境地区指定緊急避難場所整備事業	指定緊急避難場所及び備蓄倉庫1か所	境町						102	
合計											102				
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
									H30	H31	H32	H33	H34		
合計															
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
									H30	H31	H32	H33	H34		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果														

2 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 指定緊急避難場所を整備したことで、約200人を収容可能な施設が確保できたと共に近隣住民の防災意識の高まりが期待される。 防災備蓄倉庫を整備したことにより、備蓄場所が確保でき、災害時に必要な物資を備蓄することができた。 			
定量的指標の達成状況	指標1(避難が可能となる施設の収容人数)	最終目標値	203人	目標値と実績値に差が出た要因	—
		最終実績値	203人		
	指標2	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
	指標3	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)		全国各地から自治体や団体等が視察に訪れ、それぞれの地域や住民の防災意識の向上につながっていると思われる。			

3 特記事項(今後の方針等)

引続き安心・安全な町づくりに向けて避難路の拡幅・避難路照明灯や、防災に対する町民意識の高揚にむけて各種施策の実施に取り組む。